

2024-2025 年度 R I テーマ



週報

入間ロータリークラブ

国際ロータリー 2570地区
Rotary International District 2570

宮崎会長テーマ

『楽しくやろう・ロータリー』(Let's have fun-Rotary)

2024-2025 RI 会長:ステファニー・アーチック 2570 地区ガバナー五十幡和彦 会長:宮崎正文 幹事:田中快枝

21号 3363回例会 2024年11月23・24日(土・日)

国際ロータリー第2570地区 2024-2025年度 地区大会

会場: 行田産業文化会館



発行 入間ロータリークラブ

■事務所: 〒358-0005 入間市宮前町1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email: iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場: 丸広百貨店入間店6Fバンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日: 木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長: 吉田勉



ロータリーと共に ポリオをなくそう

ポリオを 根絶する 5つの理由

1 生活の向上

ポリオ根絶活動のおかげで、身体まひとならずに
すんだ人の数は2,000万人、命を落とすことになか
った人の数は150万人に上ります。

2 未来への投資

ポリオが根絶されなければ、今後10年間に、毎年
20万人の子どもが身体まひになる可能性があります。
ポリオの根絶は、すべての子どものためのより
健康な世界をつくることです。

3 子どもの健康を向上

ポリオ根絶のサーベイランス（監視）や予防接種
活動では、ビタミン欠乏やはしかといったほかの
健康問題の検査も行われるため、いち早く対応で
きます。

4 医療費の削減

世界的なポリオ根絶活動により、1988年以来、270
億ドル以上の医療費が節約され、2050年までにさ
らに140億ドルを節約できるとされています。

5 歴史をつくる

ポリオが世界から根絶されれば、天然痘に続いて
2番目に根絶される疾病となり、歴史上最も偉
大な公共保健での達成の一つとなります。



1980年代末の時点で、毎年35万人の子どもがポリオによる身体まひの犠牲になっていました。ロータリーとパートナー団体は今日までに、ポリオの症例を99.9パーセント減少させることに成功しています。しかし、ポリオウイルスを完全になくすには、以下の活動のための追加資金が必要です：

予防接種

毎年、4億人以上の
子どもに接種

サーベイランスの向上

ポリオウイルスを人または環境から検知するためのサーベイランスシステムの向上

保健従事者の雇用

15万人以上のヘルスワーカーが
戸別訪問を実施し
子どもたちへの予防接種を実施

endpolio.org/jaからご支援を



943-JA—(123)